

施設評価シート（一般）

002

（平成21年度事業）

施設名	八塔寺国際交流ヴィラ		問	担当課(室)	まちづくり推進課	
			合	職・氏名	係長 竹林 幸作	
			先	電話	0869-64-1806	
所在地	備前市吉永町加賀美1193		所	属長職・氏名	課長 岩崎 透	
			このシート作成に要した時間	2.0 時間		
建物建設費	15,930 千円	財	国県等補助金	15,930 千円	建設年月	平成 元 年 3 月
		源	市債・一般財源等	0 千円	耐用年数	22 年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市八塔寺国際交流ヴィラ設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	05 住民主体の協働のまちづくり	基本施策	02 ふれあい豊かなまちづくり	
	施策	01 地域間・国際交流	事務事業名	02 国際交流ヴィラ管理事業	

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？）		
	外国人観光客及び外国人と交流する日本人		
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？）		
	国内外の人々に備前市の美しい農村風景の魅力を伝え、地域との交流を促進する。		
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系(直近の改定:平成 年 月)
	木造平屋建て 宿泊棟	延べ床面積 219.27㎡ 195.67㎡ 13人収容	8歳以上:3,500円/泊 7歳以下:無料
		4部屋	貸切:25,000円(1人から8人まで) 貸切:40,000円(9人から13人まで)
	付属棟	23.6㎡	(改定:平成21年4月1日)
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 (指定管理者名 又は 一部委託の内容) <input checked="" type="radio"/> 一部委託 受付業務及び管理業務を委託。 <input type="radio"/> すべて直営		
	類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし (施設名及び施設の概要)	
<input checked="" type="checkbox"/> 本市所管		八塔寺山荘	
<input checked="" type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他	白石島国際交流ヴィラ(笠岡市)		

経費	項目		平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	単位
	人件費	正規職員	1.0 人	524	0.1 人	825
臨時職員		人		人		人/千円
費	指定管理料					千円
	維持補修費					千円
	物件費		3,682	3,228	3,108	千円
	その他( )		13	13	13	千円
	減価償却費		0	0	0	千円
	合計		4,219	4,066	3,991	千円
財源	特定財源	使用料	2,366	2,595	3,121	千円
		その他	449	482		千円
	一般財源		1,404	989	870	千円
指定管理者の利用料金収入等						千円
年間利用者数			851	982	1,028	人
利用者1人当たりコスト(一般財源)			1,650	1,007	846	円
受益者負担率			56.1%	63.8%	78.2%	%

稼働実績	平成21年度 (単位:日・人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	八塔寺国際交流ヴィラ	114	64	96	149	125	80	54	87	51	48	46	114	1,028

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？	
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由 過疎化が進む集落へ国内外の人々を呼び込む貴重な施設であり、地域活性化につながる事業である。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？	
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由 平成20年度まで岡山県により運営されていたが、平成21年度以降は単独での運営としている。
施設の利用率	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？	
	<input type="radio"/> 影響が大きい <input checked="" type="radio"/> 影響はほとんどない	判断理由 施設の利用者は市外(国内外)の観光客が中心であるため、市民生活への直接の影響は少ないが、山間地域での貴重な観光施設であり、地域活力の低下などが懸念される。

施設の効率性	施設の利用状況は順調か？	
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由 利用者は増加傾向であり、美しい農村風景が見直されている。
	受益者負担は適正か？(施設の性別別に設定されている負担割合と比べてどうか)	
	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由 平成21年度に料金改定を実施、管理運営費は賄えている。今後、茅葺屋根の補修等の経費が発生する可能性がある。
類似施設との統合可能性	類似施設との統合可能性はあるか？	
	<input checked="" type="radio"/> 統合は可能 <input type="radio"/> 統合は不可能	判断理由 施設の老朽化が進んでおり、近隣に立地する類似施設との統合を検討する必要がある。
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？		
	<input checked="" type="radio"/> 削減の余地はある <input type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由 素泊まりのみの最低限のサービス提供であり、業務委託も含めて経費削減は難しい。

平成22年度の状況及び管理運営の改善案	平成21年度から市施設への移行に伴い料金を見直しのうえ運営している。本年度も施設の適正な維持管理に努めることとしている。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成23年度から平成27年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)
	風呂、トイレ等	400		茅葺屋根葺き替え	10,000

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能	判定理由 今後、大規模な改修経費の発生が見込まれるため、類似施設との統合を検討していく必要がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能	
	<input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能	
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能	
	<input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能	
	<input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	